

委託事業実施内容報告書
平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム(B)】

実施内容報告書

団体名：大阪市教育委員会

1. 事業の概要

事業名称	「日本語学習を通じた学習者の生活課題等に対応する学びの場の体制づくり」事業
事業の目的	国際化の進展による新たな外国籍住民及びさまざまな理由により義務教育を十分に受けられなかった人など、日本語の読み書き、会話等に不自由している方々に対し学習機会を提供するとともに、学習・教室運営に関わる人材育成を行い、総合的な識字・日本語学習の推進を図る。 具体的には、大阪市内にある15地域識字・日本語交流教室と20識字教室について、「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流をとおして、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として、全教室が同条件で、コーディネーターと学習支援者によって教室が運営される体制づくりをすすめる。
日本語教育活動に関する地域の実情・課題	大阪市内には、大阪市教育委員会の所管する地域識字日本語教室として、地域ボランティアが教室運営を行う15地域識字日本語交流教室(H28学習者登録447名)とコーディネーターを配置する20識字教室(H28学習者登録313名)がある。どちらの教室においても外国籍住民をはじめとする日本語学習希望者の受入を行っているが、教室の立ち上げ経過や当初の目的が異なっていたことから、教室の運営方法、学習者の受入体制、学習内容や教室内での取り組み内容等が個々の教室での取り扱いとなっており、総合的な識字・日本語学習の推進にむけた全体での対応体制が十分に築かれていない。
本事業の対象とする空白地域の状況	
事業内容の概要	新たな識字・日本語教育推進体制の構築に向けて、①識字学級コーディネーターと地域識字・日本語交流教室関係者を交えて、今後の教室運営のあり方等の協議、②新たにコーディネーターを配置した識字・日本語交流教室のモデル実施、③識字教室・地域識字日本語交流教室活動の紹介展等の実施、④新たな教室運営にかかわるコーディネーター育成研修を行った。 ①関係機関等の連携・協力を推進する検討体制の整備 今後の教室のあり方に関する識字学級コーディネーター等会議(年4回) ②多様な機関等との連携・協力に基づく日本語学習機会の拡充 新たにコーディネーターを配置したモデル教室の実施(4教室) ③取組成果の発表 取り組みを発表する拡大交流会や、大阪市立中央図書館において教室の様子を紹介するパネル展等を行った。 ④上記にかかる人材の育成 識字日本語交流教室担当者への大学講師・識字コーディネーター等による研修(年4回)
事業の実施期間	平成30年5月～平成31年3月(11か月間)

2. 事業の実施体制

(1) 運営委員会

【運営委員】

1	有田典代	NPO法人関西国際交流団体協議会 理事
2	岩槻知也	京都女子大学 教授
3	上杉孝實	京都大学 名誉教授
4	新矢麻紀子	大阪産業大学 教授
5	西口光一	大阪大学 教授
6	森実	大阪教育大学 教授
7	丸山敏夫	大阪市内識字・日本語教室連絡会 代表
8	松村智志	大阪市教育委員会事務局 生涯学習担当課長
9		
10		

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成30年5月21日 (月) 10:00～11:30	1.5時間	中央図書館	有田典代・岩槻知也・上杉孝實・新矢麻紀子・森実・丸山敏夫・松村智志	1. 事業実施内容の確認・検討 2. 事業実施スケジュールについて
2	平成30年9月7日(金) 10:00～11:30	1.5時間	中央図書館	有田典代・上杉孝實・新矢麻紀子・西口光一・森実・松村智志	1. 事業の進捗状況確認 2. 今後の事業の進め方について 3. アンケート(案)について 4. パネル展覧と意見交換
3	平成31年3月4日(月) 10:00～11:30	1.5時間	中央図書館	有田典代・岩槻知也・上杉孝實・西口光一・森実・丸山敏夫・松村智志	1. 事業全体の総括 2. 次年度に向けて
4					

(2) 地域における関係機関・団体等との連携・協力

連携体制	○市町村識字・日本語担当者連絡会議(年2回、参加対象:大阪府下の全市町村の教育委員会担当者と国際部局等担当者)に参加し、大阪府下の各自治体の取組(教室開設や研修実施など)の情報収集や行政担当者間の情報交換を行い今後の大阪市の事業実施の参考とするとともに、ブロック別交流会として大阪市ブロックの交流会を実施する。また、会議において得られた情報については、識字教室、地域識字日本語交流教室関係者に情報提供を行い、研修等への参加を促すとともに教室活動の参考とした。 ○大阪識字・日本語協議会(年2回程度、参加対象:大阪府、大阪市、堺市、識字・日本語連絡会、大阪府人権協会関係者など)へ参加し、大阪府が実施している識字・日本語教育の内容についての説明・意見交換を行う機会をもつ。そのことで、関係団体等との協力体制の確認や今後の事業実施にむけての意見をもらった。
------	---

(3) 中核メンバー及び関係機関・団体による本事業の実施体制

本事業の実施体制	運営委員会では、事業計画全体の確認・進捗管理を行った。 各取組については、大阪市内識字日本語教室連絡会の代表、新たに募集を行うモデル教室のコーディネーター、講師など中核メンバー及び教育委員会生涯学習担当職員が、識字コーディネーター連絡会(年3回)、地域識字・日本語交流教室担当者会(年2回)等を開催し、進捗状況の確認を行い、状況に合わせた適切な対応を検討し、事業の目的達成をめざした。
----------	---

3. 各取組の報告

<取組1>										
取組の名称		今後の教室のあり方に関する識字コーディネーター等会議								
取組の目標		①関係機関等の連携・協力を推進する検討体制の整備 現在、識字教室において活動する識字学級コーディネーターと地域識字・日本語交流教室において新たにモデル教室に配置するコーディネーターが集まり、大阪市内にある20識字教室と15地域識字・日本語交流教室の機能・役割の統合を図り、市内の全35識字・日本語教室を同じ条件の教室としていくために、必要となる教室運営の考え方や、コーディネーターの役割、会議のあり方などについて検討を行い、「今後のコーディネーターの役割」等をまとめる。								
取組の内容		市内の総合的な識字日本語施策の推進に向けて、現在、識字教室における識字学級コーディネーターと新たにモデル実施する地域識字日本語交流教室におけるコーディネーターが、今後の識字日本語教室のあり方、教室運営、コーディネーターの役割、今後の会議のあり方などについて意見交換を行った。								
☐	空白地域を含む場合、空白地域での活動									
取組による体制整備		本会議については、議論を通して、識字学級コーディネーター会議(20名)に、識字・日本語交流教室識字・日本語教室コーディネーターを加え、識字・日本語コーディネーター会議(35名)としての再編をめざして取組を行った。								
取組による日本語能力の向上		現在、教室運営を担う識字学級コーディネーター、地域識字・日本語交流教室コーディネーターが集まって今後の教室のあり方、コーディネーターの役割等の議論を行うことで、より多くの日本語習得を必要とする学習者のニーズに応える教室運営体制を構築することができるようになった。								
参加対象者		大阪市識字学級コーディネーター20名、地域識字日本語交流教室コーディネーター4名						参加者数 (内 外国人数)		のべ75人
広報及び募集方法		教育委員会から、対象者あてに案内送付								
開催時間数		総時間6時間(空白地域間) 時				内訳 1.5時間 × 4回				
主な連携・協働先		大阪市内識字日本語教室連絡会								
受講者の出身 (ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
										24
※該当する場合のみ										
実施内容										
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要		講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名	
1	平成30年6月2日(土) 19:00～20:30	1.5	総合生涯学習センター	15	意見交換	これからの教室運営に向けて、コーディネーターの役割①			識字学級コーディネーター14人 地域識字日本語交流教室コーディネーター 1人	
2	平成30年7月21日(土) 19:00～20:30	1.5	総合生涯学習センター	20	意見交換	これからの教室運営に向けて、コーディネーターの役割②			識字学級コーディネーター16人 地域識字日本語交流教室コーディネーター4人	
3	平成30年9月29日(土) 19:00～20:30	1.5	難波市民学習センター	22	意見交換	これからの教室運営に向けて、コーディネーターの役割③			識字学級コーディネーター17人 地域識字日本語交流教室コーディネーター5人	
4	平成31年3月2日(土) 19:00～20:30	1.5	総合生涯学習センター	18	意見交換	次年度の識字学級、識字・日本語交流教室の連携活動にむけて			識字学級コーディネーター14人 地域識字日本語交流教室コーディネーター4人	
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

【第1・2回 平成30年6月2日、7月21日】

→各教室において、教室を運営するうえで、「大切にしていること・今後大切にしていかなければいけないこと」をテーマに意見交換を実施。読み書きを学びたい方、外国から来て日本語を学びたい方など、『学びたい』という動機や理由はひとりひとり違う。学習者の思いを大切にしながら、学習者と学習支援者が『共に学ぶ場』として活動していくことが必要であることなどを確認した。主な意見については、別添1のとおり。

○取組事例②

【第3回 平成30年9月29日】

→教室での学習内容、使用している教材等について話し合いを行った。コーディネーター会議では、教室の現状として自主製作の教材が紹介される一方、「教材については、個々の学習支援者に任せている」「教室の目指す姿と教材の議論は本来一緒に議論しないといけないと思うが、夜間の教室運営では話し合いの時間が十分にとれないなど、教材に関して議論する時間が十分にとることができていない教室が多数ある事が判明した。この議論については、翌年度も継続していけるように、各教室で話し合いを行っていくことを確認した。

(2) 目標の達成状況・成果

市内の総合的な識字日本語施策の推進に向けて、現在、識字教室における識字学級コーディネーターと新たにモデル実施する地域識字日本語交流教室におけるコーディネーターが、現在の教室活動についての情報共有を図るとともに、今後の識字・日本語教室のあり方、教室運営、コーディネーターの役割、今後の会議のあり方などについて意見交換を行った。

コーディネーター会議での意見交換を通して、これまで別々に開催していた識字教室と地域識字・日本語交流教室について、抱えている課題や目指す方向性が同じであることが確認され、今後の教室運営に向けて、次年度以降も、識字学級コーディネーターと識字日本語交流教室コーディネーターが同じ会議において意見交換を行っていくことが確認されたことが成果である。

(3) 今後の改善点について

平成30年度は、識字教室と地域識字・日本語交流教室の両教室活動をお互いに知る機会となるように、コーディネーター会議でそれぞれの教室において「大切にしていること」などをテーマに議論を実施し、それぞれの教室の共通点などが確認できた。一方で、地域識字日本語交流教室からコーディネーター会議へ参加した人は15教室中モデル教室の4教室の関係者に限定されていた状況であった。次年度は、モデル実施教室数を拡大し、より大阪市内の教室全体で議論ができる体制づくりを進めていく。

＜取組2＞												
取組の名称		新たにコーディネーターを配置した地域識字・日本語交流教室モデル教室の実施										
取組の目標		②多様な機関等との連携・協力に基づく日本語学習機会の拡充 市内15地域識字日本語交流教室から、先行的にコーディネーターを配置したモデル教室を実施し、これからの識字日本語教室の運営において新たに求められる必要な役割、コーディネーターの役割などの整理を行う。										
取組の内容		本取組では、これまでコーディネーターを設置せず、地域ボランティアが教室運営を行う地域識字日本語交流教室において、コーディネーターを新たに配置したモデル教室の運営を行い、ボランティアによる運営体制からコーディネーターを中心とした教室運営に変わることでの利点や課題などをまとめた。										
☐	空白地域を含む場合、空白地域での活動											
取組による体制整備		コーディネーターと学習支援者によって地域識字日本語交流教室が運営されている体制の構築										
取組による日本語能力の向上		コーディネーターを置き、識字学級コーディネーター会議等に参加することで、市内の各識字・日本語教室にかかわる情報収集がすすむとともに、識字学級の運営を参考に安定した教室運営体制を構築することができ、結果として、支援を必要とする人の学習機会が広がるとともに、より質の高い日本語学習支援を行うことが可能になった。										
参加対象者		15地域識字日本語交流教室のうち4教室					参加者数 (内 外国人数)		のべ1,698人			
広報及び募集方法		3月 地域識字日本語交流教室担当委会において、モデル教室の募集 4月 運営委員会にて、モデル教室を決定										
開催時間数		総時間100時間				内訳 1時間 × 25回 × 4教室						
主な連携・協働先		大阪市内識字日本語教室連絡会										
受講者の出身 (ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本		
	38	3	1	37	7		7		2	54		
※該当する場合のみ マレーシア1人、パキスタン1人、ミャンマー5人、台湾23人、アメリカ2人、インド1人、フランス2人、アルゼンチン1人、シンガポール1人、ロシア1人、イタリア2人、チリ1人、スペイン1人、ガーナ1人												
実施内容												
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要		講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名			
1	平成30年6月2日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	17人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施①			矢羽田瑞恵			
2	平成30年6月9日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	12人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施②			石原理江子			
3	平成30年6月16日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	13人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施③			田中英子			
4	平成30年6月23日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	11人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施④			田中英子			
5	平成30年6月30日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	9人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑤			矢羽田瑞恵			
6	平成30年7月7日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	7人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑥			田中英子			
7	平成30年7月14日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	7人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑦			石原理江子			
8	平成30年7月21日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	18人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑧			矢羽田瑞恵			
9	平成30年9月8日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	5人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑨			矢羽田瑞恵			
10	平成30年9月15日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	8人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑩			石原理江子			
11	平成30年9月22日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	9人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑪			田中英子			
12	平成30年9月29日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	6人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑫			川越隆雄			
13	平成30年10月6日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	8人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑬			田中英子			
14	平成30年10月13日(土) 10:00～11:00	1	八幡屋小学校	12人		コーディネーターを置いた八幡屋小識字・日本語交流教室の実施⑭			石原理江子			

15	平成30年10月20日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	12人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施⑮		田中英子
16	平成30年10月27日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	14人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施⑯		石原理江子
17	平成30年11月10日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	8人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施⑰		田中英子
18	平成30年11月17日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	6人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施⑱		矢羽田瑞恵
19	平成30年12月1日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	8人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施⑲		田中英子
20	平成30年12月8日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	9人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施⑳		田中英子
21	平成30年12月15日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	14人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施㉑		石原理江子
22	平成30年12月22日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	9人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施㉒		矢羽田瑞恵
23	平成31年1月12日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	8人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施㉓		矢羽田瑞恵
24	平成31年1月19日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	9人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施㉔		田中英子
25	平成30年1月26日(土) 10:00~11:00	1	八幡屋小学 校	10人		コーディネーターを置いた八幡屋小 識字・日本語交流教室の実施㉕		川越隆雄
26	平成30年6月4日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	16人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施①		住谷章
27	平成30年6月11日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	18人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施②		住谷章
28	平成30年6月25日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	18人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施③		住谷章
29	平成30年7月2日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	16人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施④		住谷章
30	平成30年7月9日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	14人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑤		住谷章
31	平成30年7月16日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑥		住谷章
32	平成30年7月23日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑦		住谷章
33	平成30年7月30日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	16人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑧		住谷章
34	平成30年9月3日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	18人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑨		住谷章
35	平成30年9月10日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	14人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑩		住谷章
36	平成30年10月1日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	16人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑪		住谷章
37	平成30年10月15日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	18人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑫		住谷章
38	平成30年10月22日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	14人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑬		住谷章
39	平成30年10月29日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	18人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑭		住谷章
40	平成30年11月5日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	14人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑮		住谷章
41	平成30年11月12日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	16人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑯		住谷章
42	平成30年11月19日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	17人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑰		住谷章
43	平成30年11月26日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑱		住谷章
44	平成30年12月3日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	19人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑲		住谷章
45	平成30年12月10日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑳		住谷章
46	平成30年12月17日(月) 19:00~20:00	1	今川小学 校	14人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施㉑		住谷章

47	平成31年1月28日(月) 19:00~20:00	1	今川小学校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施②		住谷章
48	平成31年1月28日(月) 19:00~20:00	1	今川小学校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施③		住谷章
49	平成31年2月4日(月) 19:00~20:00	1	今川小学校	15人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施④		住谷章
50	平成31年2月18日(月) 19:00~20:00	1	今川小学校	14人		コーディネーターを置いた今川小識 字・日本語交流教室の実施⑤		住谷章
51	平成30年6月1日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	15人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施①		片山光子
52	平成30年6月8日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	19人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施②		片山光子
53	平成30年6月15日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	26人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施③		小川佳美
54	平成30年6月22日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	20人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施④		片山光子
55	平成30年6月29日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	21人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑤		片山光子
56	平成30年7月6日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	9人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑥		片山光子
57	平成30年7月13日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	28人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑦		小川佳美
58	平成30年9月7日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	23人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑧		市原幸子
59	平成30年9月14日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	22人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑨		小川佳美
60	平成30年9月21日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	22人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑩		市原幸子
61	平成30年9月28日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	21人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑪		片山光子
62	平成30年10月5日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	15人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑫		小川佳美
63	平成30年10月12日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	16人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑬		小川佳美
64	平成30年10月19日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	23人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑭		市原幸子
65	平成30年10月26日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	23人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑮		片山光子
66	平成30年11月2日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	21人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑯		片山光子
67	平成30年11月9日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	15人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑰		市原幸子
68	平成30年11月16日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	20人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑱		小川佳美
69	平成30年11月30日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	15人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑲		片山光子
70	平成30年12月7日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	14人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施⑳		市原幸子
71	平成30年12月14日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	15人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施㉑		小川佳美
72	平成30年12月21日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	13人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施㉒		片山光子
73	平成30年1月11日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	15人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施㉓		片山光子
74	平成30年1月18日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	17人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施㉔		小川佳美
75	平成30年1月18日(金) 19:00~20:00	1	岸里小学校	17人		コーディネーターを置いた岸里小識 字・日本語交流教室の実施㉕		市原幸子
76	平成30年6月5日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	20人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施①		宮城良栄
77	平成30年6月12日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	18人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施②		宮城良栄
78	平成30年6月19日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	18人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施③		足立浅美

79	平成30年6月26日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	18人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施④		足立浅美
80	平成30年7月3日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	24人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑤		宮城良栄
81	平成30年7月10日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	25人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑥		宮城良栄
82	平成30年7月17日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	28人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑦		足立浅美
83	平成30年9月11日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	22人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑧		宮城良栄
84	平成30年9月18日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	24人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑨		足立浅美
85	平成30年9月25日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	25人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑩		足立浅美
86	平成30年10月2日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	24人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑪		宮城良栄
87	平成30年10月9日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	26人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑫		宮城良栄
88	平成30年10月16日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	31人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑬		足立浅美
89	平成30年10月23日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	32 人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑭		足立浅美
90	平成30年10月30日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	28人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑮		足立浅美
91	平成30年11月6日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	24人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑯		宮城良栄
92	平成30年11月13日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	24人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑰		宮城良栄
93	平成30年11月20日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	25人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑱		足立浅美
94	平成30年11月27日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	22名		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑲		足立浅美
95	平成30年12月4日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	17人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施⑳		宮城良栄
96	平成30年12月11日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	18人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施㉑		宮城良栄
97	平成30年12月18日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	20人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施㉒		足立浅美
98	平成31年1月8日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	25人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施㉓		宮城良栄
99	平成31年1月15日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	26人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施㉔		足立浅美
100	平成31年1月22日(火) 19:00~20:00	1	鳴野小学校	25人		コーディネーターを置いた鳴野小識 字・日本語交流教室の実施㉕		足立浅美

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

【鳴野小識字日本語交流教室 平成30年10月23日】

→コーディネーターの調整によって、大阪市国際交流センター、城東区役所と連携した防災セミナーを実施した。区役所職員が、災害時の対応や居住地域の地図などを見せながら災害時の避難先などを説明するなど、参加者の生活につながる具体的な内容で学ぶ機会となった。また、国際交流センターから、災害時の情報収集にあたって、多言語で情報発信を行う国際交流センターHPを活用してもらうように呼びかけが行われた。参加した外国籍学習者からは「避難所が無料で利用できるとは知らなかった」「初めて知ることがたくさんあった。」「毎年実施してほしい」などの感想が寄せられ、コーディネーターの調整で全体学習として新たに実施された学習機会は、学習者のニーズに応える内容となっていた。



○取組事例②

【八幡屋小識字・日本語交流教室 平成30年10月27日】

→通常の教材等を使用した日本語学習の後、学習者・学習支援者みんなで、コーディネーターを中心に交流イベントを実施した。過去に登録されていた学習者・学習支援者にもコーディネーターを中心に教室関係者から改めて声かけを行うなど、教室としての「つながり」を大切にイベントに取組んだ。参加者からは、「久々に参加したが、居心地がいい」「また、生活が落ち着いたら参加したい」などの感想が聞かれ、教室の「つながり」を確認する機会となっていた。



(2) 目標の達成状況・成果

地域識字・日本語交流教室に新たにコーディネーターをおいて、教室運営や、識字学級コーディネーター会議等への参加などに取組んだ。モデル教室のコーディネーター・学習支援ボランティアからは、「教室間のつながりが増えた」「これまでより市内の各識字・日本語教室にかかわる情報が得られるようになった」「教室活動のヒントがもらえた」「教室運営においてそれぞれの役割を考える機会となった」など、全教室において、コーディネーターをおいての運営に前向きな意見がもらえている。次年度以降も今年度モデル教室として実施した4教室は、引き続きコーディネーターをおいての運営予定となったことが成果といえる。

(3) 今後の改善点について

地域識字・日本語交流教室モデル教室では、新たな学習者参加時の対応、活動記録の作成など、教室活動に関わる一つ一つにおいてコーディネーターと学習支援者の役割について議論がなされ教室運営がされていた。参加者みんなでつくっていく教室活動であることを前提に、みんなで意見交換をする時間をつくりながら、引き続き取り組みを行っていく。

＜取組3＞											
取組の名称		識字教室・地域識字日本語交流教室活動の紹介展等の実施									
取組の目標		取組成果の発表 大阪市内にある20識字教室と15地域識字・日本語交流教室の機能・役割の統合を図り、市内の全35識字日本語教室が「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流を通して、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として市民に広く認知されることをめざして、コーディネーター等会議での議論内容、モデル教室での取組等について、教室関係者への発表機会を設ける。また、大阪市立中央図書館等でパネル等を展示し、市民への教室情報の発信を行う。									
取組の内容		教室関係者拡大交流会 ・識字教室、地域識字日本語交流教室関係者へのコーディネーター会議の議論内容、モデル教室での実施内容の発表・意見交換 大阪市立中央図書館にて、教室紹介展等の開催 ・大阪市立中央図書館を会場に、教室活動を紹介するパネル展等を実施									
☐	空白地域を含む場合、空白地域での活動										
取組による体制整備		識字教室と地域識字日本語交流教室の意見交換と情報共有を図り、教室関係者の連携体制が強化された。また、パネル展等を開催することで、中央図書館との連携を深めた。									
取組による日本語能力の向上		教室活動の方向性について、識字日本語教室関係者での情報共有、および、広く市民に周知する機会を設けることで、教室に関する認知度が高まり、日本語学習支援を必要とするより多くの人へ教室情報を届けることができ、日本語の学習機会が広がった。									
参加対象者		拡大交流会：識字教室及び地域識字日本語交流教室関係者 パネル展：一般市民					参加者数 (内 外国人数)		拡大交流会37人(人)		
広報及び募集方法											
開催時間数		拡大交流会：2時間 パネル展：9月7日～9月19日				内訳 拡大交流会 2時間 × 1回					
主な連携・協働先		大阪市内識字日本語教室連絡会 大阪市立中央図書館 大阪府教育庁									
受講者の出身 (ルーツ)・国別内訳(人)		中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
※該当する場合のみ											
実施内容											
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要		講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名		
1	平成30年12月2日(日) 10:00～12:00	2	難波市民学習センター	37	拡大交流会	識字教室、地域識字日本語交流教室関係者交流会		森実(大阪教育大学教授)	丸山敏夫(浅香識字・日本語教室コーディネーター) 足立浅美(鴨野識字日本語交流教室コーディネーター)		
2	平成30年9月7日(金)～ 19日(水) 月～金 9:15～20:30 土・日 9:15～17:00		中央図書館 ロビー		パネル展	教室の様子を伝えるパネルと学習者に記載してもらった鉛筆ポスター 537枚、パネル51枚等の展示					
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

【パネル展 平成30年9月7日～19日】

→大阪市識字・日本語教室写真パネル展「学びをとおしてつながる」では、パネル51枚(大阪府、大阪市識字・日本語教室連絡会、大阪市作成)教室の学習者・学習支援者が書いた「えんぴつポスター」537枚、識字・日本語教室で作成した教材等を、9月7日～9月19日までの約2週間、大阪市立中央図書館ロビーにおいて展示。連日多くの方が見学を行っていた(中央図書館一日来館者平均4,100人)



○取組事例

【平成30年12月2日】

→識字教室と識字・日本語交流教室それぞれの活動紹介を行い、両教室活動についての理解を深めるとともに、それをふまえて参加者同士の意見交換を行い、今後の教室活動に生かしてもらうことを目的として、交流会を実施した。

①識字・日本語教室の活動紹介

○鳴野識字・日本語交流教室の活動紹介(発表者:足立浅美(鳴野識字日本語交流教室コーディネーター、生涯学習推進員))

○浅香識字・日本語教室の活動紹介(発表者:丸山敏夫(浅香識字・日本語教室コーディネーター))

②意見交換会 6グループに分かれて、交流



(2) 目標の達成状況・成果

・パネル展アンケート結果をみると、「識字・日本語教室を知らなかった」と回答の方が約4割いる一方、パネル展を観た感想として、約9割の方から「よかった」との回答をもらったことから、本パネル展がこれまで識字・日本語教室等を知らなかった方たちに対して、取組への理解促進につながる機会になったといえる。

また、アンケートでは、パネル展を知った方法が、「図書館に来たとき」と答えた方が多かった。今後も市民への識字・日本語事業の理解促進を図るうえで、図書館と連携を考えていきたい。

・拡大交流会については、識字学級と識字・日本語交流教室の活動紹介と意見交換を通じて、それぞれの教室の成り立ちは違うが、共に目的とするのは、日本語のよみ・かき・会話をとおして、地域でみんなが生き生きと暮らすことを応援する教室であることなど共通点がわかり、各教室活動への理解が深まった。

(3) 今後の改善点について

・市民への識字・日本語事業の理解促進を図るうえで、毎日多数の来館者のある図書館との連携を今後も考えていきたい。また、展示内容について、「写真パネルとえんぴつポスターを展示したことで、教室の様子が伝わってきてよかった」との意見をいただいていることから、引き続き、関係者と連携を図りながら、パネル展等の取組を行っていきたい。

・交流会については、「他の教室活動を知るいい機会になった」など肯定的な感想を多数いただいた一方、意見交換の時間が足りず、各グループで話し合った後に、意見交換の内容について全体共有をはかる時間がとれなかったなどの課題があった。プログラム内容と各時間設定について、再検討を行う。

＜取組4＞											
取組の名称		識字日本語交流教室担当者への識字コーディネーター等による研修									
取組の目標		新たに体制づくりを行う識字・日本語教室にかかわるコーディネーター人材を育成する。									
取組の内容		大阪市内にある20識字教室と15地域識字日本語交流教室の機能・役割の統合を図り、市内の全35識字日本語教室が「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流を通して、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として、コーディネーターと学習支援者によって教室が運営されている状態をめざして、識字コーディネーターや人権教育に関わる大学教授による人材育成に向けた研修会を行った。									
☐	空白地域を含む場合、空白地域での活動										
取組による体制整備		地域識字日本語交流教室担当者を識字日本語交流教室コーディネーターとして登録を行った。									
取組による日本語能力の向上		地域識字日本語交流教室の担当者が研修を受け、教室の役割・機能の拡充を考えていくことで、支援を必要とする人の学習機会が広がるとともに、より質の高い支援を受けることが可能になった。									
参加対象者		地域識字・日本語交流教室担当者、識字学級関係者					参加者数 (内 外国人数)		88人		
広報及び募集方法		教育委員会から地域識字日本語交流教室へ案内送付									
開催時間数		総時間 9時間				内訳 2時間×3回+3時間×1回					
主な連携・協働先		大阪市内識字日本語教室連絡会									
受講者の出身 (ルーツ)・国別内 訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシ ア	ペルー	フィリピン	日本	
										88	
※該当する場合のみ											
実施内容											
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名			
1	平成30年6月20日(水) 10:00～12:00	2	総合生涯学 習センター	22	識字・日本語教 室の今後の学習 活動を考える①	識字教室での生い立ちをつづる「作文」の取り組みから	森実(大阪 教育大学教 授)				
2	平成30年7月22日(日) 13:00～15:00	2	今川小学校	18	識字・日本語教 室の今後の学習 活動を考える②	今後の識字・日本語教室活動を考える	森実(大阪 教育大学教 授)				
3	平成30年8月20日(月) 10:00～12:00	2	難波市民学 習センター	18	識字・日本語教 室の今後の学習 活動を考える③	日本語教育施策の活用について	新矢麻紀子 (大阪産業 大学教授)				
4	平成30年11月24日(土) 13:00～16:00	3	我孫子南中 学校	30	生活者としての 外国人のための 日本語学習を考 える	文化庁5点セットの活用について	山野上隆史(と よなか国際交流 協会事務局長)				
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

【第2回 平成30年7月22日】

→今川小識字・日本語交流教室10周年の集いに合わせて講演会を実施。今川識字・日本語交流教室のこれまでの関係者に加えて、識字学級、地域識字日本語交流教室にも案内を送付して実施した。さまざまな教室関係者に加えて、現在教室に参加している学習者も参加し、今後の教室活動にむけての意見交換を行った。学習支援者から「様々な理由はあると思うが、学習者・学習支援者ともに、短期間での入れ替わりが増え、なかなか定着しない」との悩みが寄せられたことに対し、今川識字・日本語交流教室の立ち上げから参加する学習者から「最初に参加した時、お茶の時間にみんなから話しかけてもらい、とてもうれしかった。今もみんなとおしゃべりすることが楽しみで参加している」などの発言があり、これからの教室活動として「日本語の学習に加えて、教室を居場所としてとらえてもらえるよう、独自の魅力を高めることも大切である」ことなどが確認されていた。



○取組事例②

【第4回 平成30年11月24日】

→「文化庁5点セットの活用について」をテーマに、講演とワークショップを実施。「文化庁5点セット」について、これまで学んだことがないという参加者がほとんどであったが、取組み参加後には「5点セット概説いただいてよくわかりました。独りで学んでいるだけでは、5点セットのポイントがわかっていませんでした。カリキュラム案の生活上の行為の事例が23言語にほんやくされているのは学習者のニーズをはかるのに、とても便利です。使ってみます。」「行動・体験中心の教室活動といったことを学び、視野が広がったと思いました。」「これまでやってきたことに確信を深めることができたのでありがたかった。『行動活動中心』というのは言い換えれば『生活中心』ということだと感じた。」など文化庁5点セットの内容がこれまでの教室活動を充実させていく内容と感じたという意見・共通点を感じたという意見が多数聞かれた。

(2) 目標の達成状況・成果

各取組で、参加者同士の意見交換の時間を多く作ってもらった結果、「とても勉強になりました。他の教室の人たちの活動も聴けてよかったです。」「他の教室の様子をお聴きし、参考になる意見が多かったです。学習者のニーズに沿った教え方ができればと思います。」「いろいろな方から学習状態の具体例が聞けたのがよかったです。柔軟な姿勢を大切に、今は活動を続けたいと思います。」など、参加した担当者が研修を通じて各教室の役割・機能の拡充を考えていく機会となった。

(3) 今後の改善点について

平成30年度は、研修のスケジュールの調整に時間をとられ、広報に十分な時間をとることができなかった。研修に参加した人々からは、高評価をえた研修だったので、内容は今の方向性を維持しつつ、参加者の増をめざし、広報により力を入れて取り組みを行いたい。

4. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

国際化の進展による新たな外国籍住民及びさまざまな理由により義務教育を十分に受けられなかった人など、日本語の読み書き、会話等に不自由している方々に対し学習機会を提供するとともに、学習・教室運営に関わる人材育成を行い、総合的な識字・日本語学習の推進を図る。
具体的には、大阪市内にある15地域識字・日本語交流教室と20識字教室について、「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流をとおして、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として、全教室が同条件で、コーディネーターと学習支援者によって教室が運営される体制づくりをすすめる。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

大阪市教育局では、3年計画で、大阪市内にある15地域識字・日本語交流教室と20識字教室について、「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流をとおして、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として、全教室が同条件で、コーディネーターと学習支援者によって教室が運営される体制づくりをすすめている。1年目の取り組みとして、下記の内容で実施できたことが成果である。
＜取組1＞これまでの識字学級コーディネーター会議を、識字学級コーディネーターと識字日本語交流教室4教室のコーディネーターの参加する会議として実施、＜取組2＞コーディネーターを新たにおいた識字日本語交流教室4教室を実施、＜取組3＞パネル展、拡大交流会の実施、＜取組4＞地域識字日本語交流教室担当者等への研修会の実施
2年目は、大きな方向性は同じく、コーディネーターをおいた識字日本語交流教室の数を増やして取組を進める予定。

(3) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

文化庁のすすめる日本語施策と大阪府が行っている識字の取り組みが同じ方向性としてすすめるように、大阪市内識字日本語教室連絡会と意見交換を行いながら取組みを企画・実施している。
引き続き、大阪府でこれまで識字学級、地域識字日本語交流教室で活動していただいている方々とこれからの大阪市の識字・日本語施策をすすめていけるように、連携を図っていく。

(4) 事業実施に当たったの周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

大阪市教育局では、3年計画で、大阪市内にある15地域識字・日本語交流教室と20識字教室について、「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流をとおして、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として、全教室が同条件で、コーディネーターと学習支援者によって教室が運営される体制づくりをすすめている。1年目の取り組みとしては、識字学級と地域識字日本語交流教室の関係者を対象とした取組が中心となった。取組を通して、今後の方向性について関係者への周知、情報共有は一定図られたことから、2年目の取組では、識字・日本語教室活動の地域への発信を考えていく。

(5) 改善点、今後の課題について

大阪市教育局では、平成30年度からの3年計画で、大阪市内にある15地域識字・日本語交流教室と20識字教室について、「社会的包摂の観点から、日本語の読み書きや会話による交流をとおして、今日的な学習者の生活課題等に対応する学びの場」として、全教室が同条件で、コーディネーターと学習支援者によって教室が運営される体制づくりをすすめている。
一方、改正出入国管理法の施行に伴い、大阪府として、大阪府国際交流センターの取り組みなども含めた日本語教育の体制づくりが必要となっている。教育委員会の計画は、引き続き進めながら、大阪府全体での体制づくりへの調整も行っていく必要がある。

(6) その他参考資料

別添1 会議での主な意見(取組1 コーディネーター等会議)

別添2 「えんぴつポスター」抜粋(取組3/パネル展で展示)